

連合千葉 政策討論集会を開催！



鈴木会長

2016年5月28日(土)10:30より、千葉県教育会館において、78名の参加により、連合千葉「政策討論集会」を開催しました。冒頭、主催者を代表し、政策委員会の椎名委員長より、本日参加された方々から多くのご意見を頂戴し、政策項目を取りまとめ、千葉県に手交して行きたいとの挨拶がされました。また、連合千葉鈴木会長からは、連合の目指す政策実現のために実のあるものにして頂きたいとの挨拶もされました。

今回は、政権交代をした際の社会保障と税の一体改革担当の官房副長官であった、長浜参議院議員より、「社会保障制度の現状と課題」～ 民進党の取り組み～という演題で講演を頂き、社会保障制度の一体改革が待ったなしの状態であることを、参加者全員で共有化しました。その後、政策担当の滝本副事務局長より、政策項目素案の考え方の説明を受け、午後からの3つの分科会において、政策項目に対しての意見を出し合いました。

今後は、政策委員会において、頂戴した意見の最終まとめを行い、千葉県に提言していきます。



政策委員会委員長 椎名副会長

【連合千葉 政策の3つの柱】

1. 経済産業
2. 雇用の安定・創出
3. 生活の安心・安定



長浜参議院議員

第18回連合千葉平和集会を開催！

「小西洋之」立候補予定者の決意表明

2016年6月7日(火)18時より、千葉県教育会館大ホールにおいて、300名の参加のもと、第18回連合千葉平和集会を開催しました。主催者挨拶では、国民・県民運動推進委員会の鈴木委員長と連合千葉鈴木会長より、平和に対する熱い思いが語られました。その後、連合本部 総合組織局長 山根木晴久氏より、「連合の平和への取り組み(国の基本政策、安全保障関連法案、戦後70年特別決議に込めた思い等)について」の講演を頂きました。この講演により、労働組合が平和運動に取り組む意味について、参加者全員で共有化することができました。

平和集会終了後には、第24回参議院議員選挙決起集会も開催しました。政治担当の連合千葉 小谷副会長より、労働組合が政治に関わる必要性や働くものを守るために、組織内候補者12名と千葉県選挙区「小西洋之」氏を再度国政の場に送らなければならないとの挨拶がされました。また、青年委員会と女性委員会からは、小西議員に対しての応援メッセージが読み上げられました。

小西議員からは、これらの思いを重く受け止め、必ず議席を守るとの決意表明があり、連合千葉鈴木会長の「団結ガンパロー」で幕を閉じました。



連合本部 総合組織局長 山根木晴久氏



左から鈴木会長、小西議員、小谷副会長

NEWS れんごうちば

日本労働組合総連合会
千葉県連合会(連合千葉) 
発行人 林田博史 編集人 齋藤政洋
〒260-0013 千葉市中央区中央4-13-10
千葉県教育会館 新館6階
TEL 043-201-2022 FAX 043-201-2023
URL <http://chiba.jtuc-rengo.jp/>

No.164 2016年6月

働くみんなの祭典

第87回 千葉県中央メーデー開催！



鈴木実行委員長挨拶

第87回千葉県中央メーデー参加の組合員、ご家族、諸先輩の皆さん大変ご苦勞さまで。

また、本メーデーに、ご多忙の中、多くのご来賓の皆さんにご出席を賜りました。実行委員会を代表して厚く御礼申し上げます。

まず、はじめに、4月14日に発生した、「熊本県を中心とする九州地震」において、犠牲になられた皆さんのご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。連合千葉は、労働運動の原点ともいえる「助け合い・支え合い」のもと、本メーデー会場にて「被災地救援特別カンパ」を取り組みますので、ご協力をお願いいたします。

また、東日本大震災から、すでに5年が経過しましたが、今なお多くの被災者が不自由な生活を強いられています。連合は、被災地の「復興・再生」を引き続き支えていくとともに、震災を決して風化させず、被災地の皆さんや全国の仲間と連携した取り組みを継続・強化してまいります。

さて、メーデーは、ご承知のとおり「労働者の国際連帯の日」であります。

私たちは、国際労働組合総連合会や諸外国の労働組合と連帯し、すべての人のディーセント・ワーク(働き甲斐のある人間らしい仕事)の実現のために、格差を是正し、自由と世界の恒久平和、貧困の撲滅をめざしています。

そのひとつとして、2016春季生活闘争では、「すべての働く者の処遇改善!」「底上げ・底支え」「格差是正」で経済の好循環実現!」をめざし、社会の不条理や格差の拡大を許さず、働く者・国民生活の底上げ

をはかるために、月例賃金の改善にとことん拘る取り組みを継続強化してきました。

私たちは、社会経済の原動力である「働くこと」の価値を高め、働く者が安心して働き続けられる「社会的セーフティネット」こそが、政府の成長戦略の核心であることを強く訴えていきます。

政府与党は、「一億総活躍社会」の名のもとに、岩盤規制に風穴をあけ、労働基準法の改正を目論み、「残業代ゼロ法案」「首切り自由化」に邁進しようとしています。労働者保護ルールを大きく後退させる法改正は、何としても阻止しなければなりません。現在、連合は、介護・保育・奨学金問題などの是正を求め、「クラシノソコアゲ応援団連合キャンペーン」を全国で取り組んでおり、全国の働く仲間の力を総結集し、社会的な大きなうねりに繋げていきたいと考えております。引き続きのご協力をお願いいたします。

さて、世界各地では、未だに自由と平和を脅かす状況が続き、地域紛争や非情なテロも後を絶ちません。私たちは、いかなる国に対しても紛争やテロを許さず、平和の構築、貧困の撲滅、格差の是正に向けて、力を結集して行動しなければなりません。更に日本は今年、戦後71年を経てすべての働くものの生活が、平和の上に成り立っていることを改めて確認しながら、これからの平和運動を力強く推進していくことを訴えるものであります。

結びに、7月に施行される第24回参議院選挙についてであります。

経済・産業政策、雇用の安定と拡大、安心の社会保障制度の確立など、連合千葉は、新党民進党を中心に12名の連合組織内比例候補者と千葉県選挙区「小西洋之」候補者の勝利に向けて全力を挙げることにします。働く者の仲間を国政の場に送るため皆さんのご支援を重ねてお願いする次第であります。

私たち15万連合千葉は様々な重要課題に対して、すべての働く仲間とともに、「支えあい 助け合う 心ひとつに力を合わせ、暮らしの底上げ実現」をめざします。そして、「働くことを軸とする安心社会」を切り拓くため、第87回千葉県中央メーデーの成功を祈念し、実行委員会を代表してのあいさつとします。

共に頑張りましょう!!



支え合い 助け合う

心をひとつに力を合わせ、暮らしの底上げを実現しよう！

2016年4月29日（金）千葉ポートパーク円形広場において、約6,500名の参加のもと、第87回千葉県中央メーデーを開催しました。

式典は、鈴木実行委員長の挨拶に続き、諸橋千葉県副知事、熊谷千葉市長をはじめ、民進党・社民党代表の挨拶、小西参議院議員からの決意表明を頂戴しました。その後、青年委員会 高橋委員長によるメーデー宣言と五十嵐副実行委員長による特別決議が提案され、満場の拍手で採択されました。本メーデーの特別決議では、①将来世代への責任を果たし、真面目に働き生活を営む者が報われる、暮らしの底上げに繋がる政策の推進、②誰もが働き続けられる良質な雇用と労働条件の確保、安心・安全に暮らすための社会的セーフティネットの拡充、③立憲主義と民主主義に立脚し、基本的人権、平和主義などの普遍的価値を尊重する健全で緊張感ある政治の確立の3点を取り組むことを確認する場となりました。

祭典では、千葉ロッテマリーンズキャラクターのズーちゃんとMDAインストラクターによるダンス&トークショーや○×クイズで大変盛り上がりしました。また、広場では、強風によりファーファー遊園地が中止となりましたが、恒例のミニスカイライナー乗車体験や乗馬体験では、多くの組合員の家族に楽しんで頂きました。

今回のメーデーは、熊本地震後の開催となったため、チャリティ金の扱いについては、連合本部を通じ、熊本県を中心とする被災県に対して義援金として拠出することとしました。

熊本地震によりお亡くなりになられた方に対して、哀悼の意を表しますとともに被災された方々にお見舞いを申し上げます。



熊本を支援しよう！ ～支え合い・助け合い～

連合千葉は、熊本県を中心とする地震に対して、連合関東ブロックと連携して、ボランティア活動、救援カンパ等の活動を実施していくことを、第7回執行委員会・第7回地協代表者合同会議（2016. 5. 9）にて確認決定いたしました。連合本部・連合千葉ならびに地域協議会の取り組みについては、以下のとおりです。

1. 連合本部の対応

(1) 「特別救援カンパ」の実施

被災された方々の救援と復旧支援の見地から、熊本県をはじめとする被災各県に対して義援金を拠出します。

(2) 現地にベースキャンプを設置し、ボランティア派遣を行います。

2. 連合千葉の対応

(1) 連合関東ブロックと連携して、ベースキャンプに運営スタッフを派遣します。

(2) メーデーや街頭等で救援カンパ活動を実施します。

(3) 各地域協議会や地区連絡会に対して、メーデーや街頭等でのカンパ活動の取り組みを要請します。

3. 救援カンパの取り組み

(1) 救援カンパ活動の取り組みは、9月末日まで実施します。

(2) 救援カンパの集約について

①第1次集約：5月16日（月） 送金金額 1,000,000円

②第2次集約：6月20日（月）

③第3次集約：9月30日（金）



救援カンパ活動を行う福祉団体の皆さん
（4月28日）



救援カンパ活動を行う構成組織の皆さん
（4月28日）

※5月29日、連合神津会長から熊本県知事に、各地方連合会よりお預かりしたカンパ金から1億円を「義援金」として手渡しました。

クラシノ
ソコアゲ
応援団！

2016 RENOキャンペーン
一人ひとりが主役です。

「クラシノソコアゲ応援団！
2016 RENO
キャンペーン」を展開！

2016年6月3日（金）18時より、JR千葉駅クリスタルドーム前にて、「クラシノソコアゲ応援団！ 2016 RENOキャンペーン」を実施しました。今回は、私たち働くものの「仕事」と「暮らし」の未来のための投票行動と同一労働同一賃金を主なテーマとし、街行く多くの方々にアピールしました。

また、熊本を中心とする九州地震に対する救援カンパ活動も行いました。

